



浜銀総研 News Release



2023 年 4 月 3 日

株式会社浜銀総合研究所と慶應義塾大学経済学部が データサイエンス分野の人材育成や共同研究で連携協定を締結

浜銀総合研究所（代表取締役社長：鈴木 圭一、本社：横浜市西区、以下、「当社」という）は、慶應義塾大学経済学部（学部長：駒形 哲哉、住所：東京都港区、以下「慶應義塾大学」という。）と、データサイエンス分野での知見を活用した連携を進めるため、2023 年 3 月 8 日に「産学連携に関する基本協定書」を締結いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 産学連携の理由

横浜銀行グループのシンクタンクとしてデータサイエンス・コンサルティングの分野で豊富な実績を持つ当社と、デジタルトランスフォーメーション（DX）を担い、Society 5.0 時代の経済社会に貢献する人材を育成するためのデータサイエンス教育プログラム DEEP（Data-driven Economics and Econometrics Programme）に取り組む慶應義塾大学経済学部との連携により、人材育成や共同研究などを通じてデータ解析に基づく社会課題の解決に取り組みます。

2. 産学連携の内容等

(1) 人材育成に関する連携の実施

- ・ PBL(Project-Based Learning：課題解決型学習)の運営協力

企業との連携を通じた PBL により実務を体験し、データが発生する現場の知識を学びながら、同時にデータ分析を通じたコミュニケーション力や課題発見・解決力を培うため、慶應義塾大学経済学部が開講する PBL 科目について、当社の研究員が講義を担当します。講義の内容は、実際のデータを活用したコンサルティングの実務を疑似体験してもらうもので、履修学生にとっては実践的なスキル・ノウハウの獲得が期待できます。

担当講義：「データサイエンス・コンサルティング」（2023 年度秋学期開始）

(2) 共同研究等の実施

当社に蓄積された様々なデータを、慶應義塾大学の学生が解析およびフィードバックすることで、データ解析の基礎知識を提供することを入口として、研究シーズとニーズのマッチングに基づく様々な共同研究等の展開が期待されます。

以 上

本件に関する照会先
浜銀総合研究所 企画部
電 話 045-225-2374